

平成30年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成29年11月7日

上場会社名 オーデリック株式会社

上場取引所

東

コード番号 6889 URL ht

9 URL http://www.odelic.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)伊藤 雅人

問合せ先責任者(役職名)取締役経営本部長 (氏名)河井 隆 TEL 03-3332-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	」益	経常和	」益	親会社株主に 半期純	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	17,556	2.5	2,133	0.8	2,173	1.3	1,445	2.7
29年3月期第2四半期	17,998	2.7	2,117	8.2	2,201	8.4	1,484	11.4

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 1,570百万円 (8.7%) 29年3月期第2四半期 1,445百万円 (12.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年3月期第2四半期	239.88	239.43
29年3月期第2四半期	246.45	246.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	37,195	28,781	77.3
29年3月期	37,238	27,687	74.2

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 28,734百万円 29年3月期 27,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円 銭	円銭	円銭	円銭	
29年3月期		60.00		80.00	140.00	
30年3月期		60.00				
30年3月期(予想)				90.00	150.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日~平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	ョ	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	37,500	1.2	4,700	2.8	4,800	2.0	3,200	8.2	531.20

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	6,100,000 株	29年3月期	6,100,000 株
30年3月期2Q	75,879 株	29年3月期	75,835 株
30年3月期2Q	6,024,152 株	29年3月期2Q	6,023,886 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2	2
(1) 経営成績に関する説明	2	2
(2) 財政状態に関する説明	2	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	۷	4
(1) 四半期連結貸借対照表	۷	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6	3
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8	3
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	ξ	9
(継続企業の前提に関する注記)	ξ	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	ξ	9
(セグメント情報等)	ξ	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな景気回復基調が続きました。一方で北朝鮮情勢への警戒感や米国の政権運営に対する不確実性は高まっており、先行き不透明な状況が依然として続いております。

当社グループの業績に大きな影響を与える住宅投資につきましては、今年度に入り、やや失速の動きが見られ、第2四半期累計の新設住宅着工戸数は前期比0.7%減となりました。

このような状況の中、当社グループにおいては、店舗・施設用LED照明器具カタログ「OS (オーエス) 06」、住宅・店舗・施設用の総合カタログ「ハビテーション+ストラクチュラル ライティング 2017-2018」を相次いで発刊し、住宅・店舗・施設・オフィス・工場・屋外に至る様々な分野に対して、増販に向けた営業活動を積極的に進めましたが、一部新製品の生産遅れが生じたほか、施設物件の売上が前年同期比でやや減少しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,556百万円(前年同期比2.5%減)、営業利益2,133百万円 (前年同期比0.8%増)、経常利益2,173百万円(前年同期比1.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,445 百万円(前年同期比2.7%減)となりました。

なお、当社グループは照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント 情報の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は37,195百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円減少いたしました。

これは主に、受取手形及び売掛金772百万円、たな卸資産382百万円の減少に対し、現金及び預金787百万円の増加等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は8,413百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,137百万円減少いたしました。

これは主に、電子記録債務577百万円及び未払法人税等321百万円の減少等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は28,781百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,093百万円の増加となりました。

これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の増加1,445百万円、剰余金の配当による減少481百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は77.3%(前連結会計年度は74.2%)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、11,074百万円となり、 前連結会計年度末に比べ787百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況及び要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は1,747百万円(前年同期は1,490百万円の増加)となりました。

この主な要因は、税金等調整前四半期純利益2,135百万円、売上債権の減少額772百万円及びたな卸資産の減少額382百万円による資金の増加に対して、仕入債務の減少額592百万円、法人税等の支払額941百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は472百万円(前年同期は348百万円の減少)となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出459百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は487百万円(前年同期は489百万円の減少)となりました。この主な要因は、配当金の支払額485百万円により資金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想数値から変更 しております。詳細につきましては、本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	(単位:千円 当第2四半期連結会計期間
	(平成29年3月31日)	(平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11, 287, 861	12, 075, 43
受取手形及び売掛金	7, 293, 981	6, 521, 83
商品及び製品	6, 077, 822	5, 512, 87
仕掛品	334, 970	337, 61
原材料及び貯蔵品	1, 235, 476	1, 415, 21
その他	653, 327	749, 10
貸倒引当金	△2, 188	$\triangle 2,35$
流動資産合計	26, 881, 250	26, 609, 72
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	3, 427, 544	3, 558, 64
機械装置及び運搬具(純額)	182, 113	176, 86
土地	2, 263, 781	2, 263, 78
その他(純額)	517, 825	491, 46
有形固定資産合計	6, 391, 264	6, 490, 75
無形固定資産	1, 168, 859	1, 162, 97
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 135, 755	1, 302, 42
退職給付に係る資産	262, 333	303, 43
その他	1, 401, 552	1, 329, 69
貸倒引当金	△2, 161	$\triangle 3,78$
投資その他の資産合計	2, 797, 480	2, 931, 76
固定資産合計	10, 357, 604	10, 585, 49
資産合計	37, 238, 855	37, 195, 22
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 437, 443	1, 372, 97
電子記録債務	2, 312, 900	1, 735, 09
短期借入金	4, 296	4, 29
未払法人税等	979, 861	658, 20
賞与引当金	506, 150	415, 85
その他	2, 072, 477	2, 028, 36
流動負債合計	7, 313, 129	6, 214, 79
固定負債		
長期借入金	2, 546	39
退職給付に係る負債	1, 009, 682	974, 89
その他	1, 225, 721	1, 223, 58
固定負債合計	2, 237, 950	2, 198, 87
負債合計	9, 551, 079	8, 413, 66

(単	壮		7	_	Ш	1
1 =	11/	-	\neg		ш	,

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 105, 500	3, 105, 500
資本剰余金	2, 892, 018	2, 892, 018
利益剰余金	21, 323, 742	22, 286, 911
自己株式	△66, 816	△67, 032
株主資本合計	27, 254, 444	28, 217, 397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	433, 311	549, 133
退職給付に係る調整累計額	△40, 467	△31, 823
その他の包括利益累計額合計	392, 843	517, 309
新株予約権	29, 647	34, 674
非支配株主持分	10, 840	12, 174
純資産合計	27, 687, 775	28, 781, 555
負債純資産合計	37, 238, 855	37, 195, 225

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日
	至 平成28年9月30日)	至 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	17, 998, 474	17, 556, 279
売上原価	11, 481, 087	11, 039, 512
売上総利益	6, 517, 387	6, 516, 767
販売費及び一般管理費	4, 399, 789	4, 382, 931
営業利益	2, 117, 597	2, 133, 835
営業外収益		
受取利息	8, 693	7, 183
受取配当金	17, 763	17, 199
為替差益	47, 011	-
その他	14, 766	26, 971
営業外収益合計	88, 235	51, 354
営業外費用		
支払利息	3, 302	3, 359
為替差損	_	6, 510
その他	572	1, 786
営業外費用合計	3, 875	11, 656
経常利益	2, 201, 957	2, 173, 533
特別損失		
固定資産除却損	1,534	37, 694
特別損失合計	1, 534	37, 694
税金等調整前四半期純利益	2, 200, 423	2, 135, 838
法人税、住民税及び事業税	657, 434	631, 151
法人税等調整額	56, 752	58, 249
法人税等合計	714, 186	689, 401
四半期純利益	1, 486, 237	1, 446, 437
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,624	1, 334
親会社株主に帰属する四半期純利益	1, 484, 612	1, 445, 102

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間	当第2四半期連結累計期間
	(自 平成28年4月1日	(自 平成29年4月1日
	至 平成28年9月30日)	至 平成29年9月30日)
四半期純利益	1, 486, 237	1, 446, 437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△41, 948	115, 821
退職給付に係る調整額	1, 547	8, 644
その他の包括利益合計	△40, 400	124, 466
四半期包括利益	1, 445, 836	1, 570, 903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 444, 211	1, 569, 568
非支配株主に係る四半期包括利益	1, 624	1, 334

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日
	至 平成28年9月30日)	至 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2, 200, 423	2, 135, 838
減価償却費	361, 138	357, 906
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	664	1, 790
受取利息及び受取配当金	△26, 456	△24, 382
支払利息	3, 302	3, 359
固定資産除却損	1, 534	37, 694
売上債権の増減額 (△は増加)	1, 041, 212	772, 144
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6, 792	382, 557
仕入債務の増減額 (△は減少)	△672, 462	△592, 604
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△38, 929	△63, 433
その他	△388, 074	△345, 888
小計	2, 475, 559	2, 664, 984
利息及び配当金の受取額	26, 416	24, 340
利息の支払額	△74	$\triangle 74$
法人税等の支払額	△1,011,830	△941, 741
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 490, 071	1, 747, 509
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△316, 775	△459, 805
無形固定資産の取得による支出	△31, 242	△12, 225
投資活動によるキャッシュ・フロー	△348, 018	△472, 031
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△2, 148	△2, 148
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4, 667	_
自己株式の取得による支出	-	△216
配当金の支払額	△482, 799	△485, 544
財務活動によるキャッシュ・フロー	△489, 615	△487, 908
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	652, 438	787, 569
現金及び現金同等物の期首残高	8, 774, 452	10, 286, 856
現金及び現金同等物の四半期末残高	9, 426, 890	11, 074, 426

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、製商品の種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断いたしまして、同種・同系列の各種照明器具を専ら製造販売しており、本社に営業本部を置くとともに各営業部が全国に配置され、営業本部が包括的な戦略を立案し事業活動を展開しております。

したがって、照明器具の製造・販売並びにこれらの付随業務の単一セグメントであるため、セグメント情報は記載を省略しております。